

## 令和7年に寄せられた県政提言について

### 1 県政への提言件数について

- 令和7年1月から同年12月までに、84件（令和6年比31件減）の県政提言（※）を受理。
- 受理方法は、県政懇談会で受理したものが48件（57.1%）と最多。続いて、いわてこどもモニターによるものが22件（26.2%）、希望郷いわてモニターによるものが9件（10.7%）。

※ 県に寄せられる御意見・御提言等のうち、県政提言取扱要綱に基づき県政への提言として処理したもの。

### 2 主な県政提言の内容

- 移住・定住促進（SNSによる魅力や就職情報の発信、若者移住支援金の対象地域拡大、副業・二拠点居住の促進、東北各地での企業説明会の開催、高校生の職業体験機会の拡充など） 10件
- 福祉（ヘルプマークの理解促進、ひとにやさしいまちづくりの推進など） 9件
- 環境・公害（ポイ捨て防止の広報、環境講座の開催、市街地などへの植樹など） 5件
- DX（中小企業のDX着手の支援、高度IT人材の確保、建設機械開発支援など） 4件
- 観光（バイトしながらいわて旅の広報、データマーケティング講習、英語案内など） 4件
- 農業振興（スマート農業導入支援、一次加工分野の強化、農業の補助金の要件緩和など） 4件

### 3 県政への反映状況

- 令和7年に受理した提言のうち、提言の趣旨に沿って措置（反映区分A）及び実現に向けて努力（同B）した割合の合計は97.6%で、令和6年と比較し、6.3ポイントの増。
- 当面は実現できない（同C）としたものの割合は2.4%で、令和6年と比較して5.4ポイントの減。内容は、「児童相談電話の人目につかない場所への設置」、「移住、出産、育児にかかる費用の更なる軽減」の2件。
- 実現が極めて困難（同D）としたものは0件。

#### 【反映区分別件数】

		合計	反映区分別内訳				
			A	B	(A+B)	C	D
令和7年	件数	84	25	57	(82)	2	0
	構成比		29.8%	67.9%	(97.6%)	2.4%	0.0%
令和6年	件数	115	34	71	(105)	9	1
	構成比		29.6%	61.7%	(91.3%)	7.8%	0.9%
増減	件数	▲31	▲9	▲14	(▲23)	▲7	▲1
	構成比		+0.2%	+6.2%	(+6.3%)	▲5.4%	▲0.9%

【反映区分】 A：提言の趣旨に沿って措置したもの B：実現に努力しているもの  
C：当面は実現できないもの D：実現が極めて困難なもの

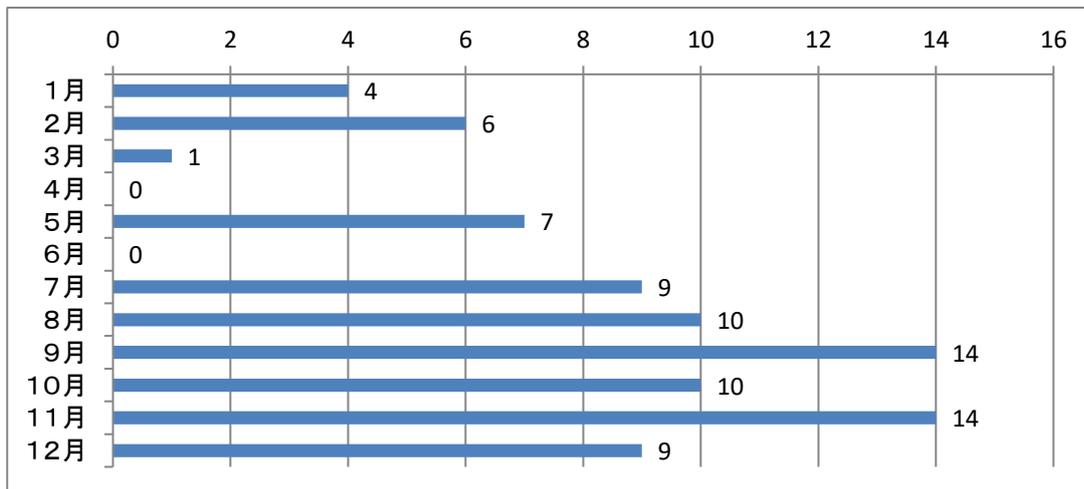
※1 年間分の公表に当たり、令和8年度当初予算を踏まえた反映区分等の見直しを行っているもの。

※2 提言件数の内訳等については別表のとおり。

【受理方法別】

受理年	合計	来訪	電話	文書	ファクシミリ	電子メール	知事HP		各所属	要望	県政懇談会	行政相談	希望郷いわてモニター	いわて子どもモニター
							知事HP	各所属						
令和7年	84	0	1	0	0	4	1	3	0	48	0	9	22	
	100.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	4.8%	1.2%	3.6%	0.0%	57.1%	0.0%	10.7%	26.2%	
令和6年	115	0	0	1	0	7	3	4	0	69	0	38	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	6.1%	2.6%	3.5%	0.0%	60.0%	0.0%	33.0%	0.0%	

【月別受理件数】



【部局別】

